

ヨムヨムだより 5月号



常盤小学校 図書館だより

新緑が美しい季節になりました。5月11日から1年生の貸出も始まり、全学年「図書館の時間」を使つての利用となりました。

図書委員会も新しいメンバーになり、積極的に仕事を覚えています。5・6年生は自分たちのクラスの返却、貸出の他、毎日返却された本を棚に戻す作業もしています。



一冊、一冊 著者名を確認しながら、著者名の五十音順に棚に戻していきます。みなさんが一目で本を見つけることができるようにする大切な仕事です。



本の扱いは大丈夫ですか？

ページが取れてしまった本が増えてきてます。今年度、図書館を利用するにあたり、皆さんに「本の扱い方に注意してください」と話しました。本に指をはさんだり、表紙を開いたまま片手で持ったりせず、ていねいに扱きましょう。

ともだちっていいな！！

けんかのきもち

柴田 愛子 文 ポプラ社

なかよしのこうたとけんかした。くやしくて涙が止まらない。こうたがあやまってきたけど、ぼくの気持ちはおさまらない。



のらねこソクラテス

山口 タオ 作 岩崎書店

人間の言葉をしゃべるのらねこソクラテスに、「本を読んでくれ」とたのまれたカズヒコ。本のお礼にソクラテスがカズヒコにしてくれたことは……。



男子☆弁当部

イノウエ ミホコ 作 ポプラ社

べつに仲がよかったわけではないソラ、ユウタ、コウタの三人。ある事情があって「男子弁当部」を結成。その事情とは？



きみの友だち 重松 清 作 新潮社

友だち？ 他人だよ。でも特別な他人。大切な他人。主人公恵美とかかわったクラスメートのエピソード。皆それぞれに孤独を感じている。



====あたらしいほん====



大ピンチずかん 鈴木 のいたけ 作 小学館
トイレの紙がない。どしゃぶりなのに傘がないなど、経験はありますか？この本を読めば、いつ「ピンチ」がきてもだいじょうぶ。



さかさまがっこう 莉田 澄子 作 文溪堂
学校で使うおはじきを忘れてしまったいくん。困ったいくんは、じゅもんを唱えてみました。「さかさまになあれ。さかさまになあれ」とすると……。



げたばこかいぎ 村上 しに 作 PHP研究所
はるとは、げたばこのくつが集まる「げたばこかいぎ」に呼ばれた。げたばこのくつたちに「パパのくつが臭いから、なんとかして」と頼まれたはるとがとった行動は？



だいじょうぶくん 魚住 直子 作 ポプラ社
新しいクラスになじめないそうだが、リサイクルショップで出会ったのは、人と話ができるぬいぐるみの「だいじょうぶくん」。元の持ち主のまりちゃんを一緒に探してと頼まれて……。 「だいじょうぶくん」はまりちゃんと無事会えるでしょうか。

びっくり図書館 如月 かずさ 作 小峰書店
図書館へ行ったサキちゃんとノダちゃん。秘密の部屋を見つけたふたり。そこにいたのは、みならい司書だという不思議な女の子。図書館にはびっくりがいっぱい。



彼の名はウォルター エミリー・ロッダ 著 あすなろ書房
廃墟のような不気味な屋敷で、コリンが見つけたのは、青と緑の水玉模様の表紙がまるで動いているように見える本。そこに描かれている内容は、驚くべき事実だった。



恐竜ガールと情熱博士と 祢川 学 著 小学館
1982年、福井県と石川県にまたがる山中で、中学生の少女が不思議な石を拾った。当時日本海側には恐竜の化石は発見されていませんでしたが、この石の発見によって可能性をあきらめず研究を続けた結果、恐竜の歯化石と認定。「恐竜王国・福井」の礎となった。

